

<訂正のお知らせとお詫び>

「三井住友・DC 日本リートインデックスファンド」の運用報告書（全体版）におきまして、第1期から第5期にわたり誤記載がございました。

ここに深くお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます（下線部が訂正箇所です）。

記

第1期（2016年9月23日から2017年2月27日まで）

P8. 利害関係人との取引状況等（2016年9月23日から2017年2月27日まで）

（2）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

Jリート・インデックス・マザーファンド

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>32</u>

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>26</u>

Jリート・インデックス・マザーファンド 第24期（2016年8月26日から2017年2月27日まで）

P16. 利害関係人との取引状況等（2016年8月26日から2017年2月27日まで）

（2）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>40</u>

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>34</u>

第2期（2017年2月28日から2018年2月26日まで）

P9. 利害関係人との取引状況等（2017年2月28日から2018年2月26日まで）

（2）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

Jリート・インデックス・マザーファンド

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>10</u>

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>3</u>

Jリート・インデックス・マザーファンド 第26期（2017年8月26日から2018年2月26日まで）

P17. 利害関係人との取引状況等（2017年8月26日から2018年2月26日まで）

（2）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>10</u>

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>3</u>

第3期（2018年2月27日から2019年2月25日まで）

P8. 利害関係人との取引状況等（2018年2月27日から2019年2月25日まで）

（2）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

Jリート・インデックス・マザーファンド

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>611</u>

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>567</u>

Jリート・インデックス・マザーファンド 第28期 (2018年8月28日から2019年2月25日まで)

P16. 利害関係人との取引状況等 (2018年8月28日から2019年2月25日まで)

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 579

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 567

第4期 (2019年2月26日から2020年2月25日まで)

P9. 利害関係人との取引状況等 (2019年2月26日から2020年2月25日まで)

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

Jリート・インデックス・マザーファンド

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 195

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 184

Jリート・インデックス・マザーファンド 第30期 (2019年8月27日から2020年2月25日まで)

P19. 利害関係人との取引状況等 (2019年8月27日から2020年2月25日まで)

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 94

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 83

第5期（2020年2月26日から2021年2月25日まで）

P8. 利害関係人との取引状況等（2020年2月26日から2021年2月25日まで）

（2）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

Jリート・インデックス・マザーファンド

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>285</u>

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>271</u>

Jリート・インデックス・マザーファンド 第32期（2020年8月26日から2021年2月25日まで）

P18. 利害関係人との取引状況等（2020年8月26日から2021年2月25日まで）

（2）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>210</u>

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>198</u>

以上

三井住友・ DC日本リート インデックスファンド

【運用報告書(全体版)】

(2020年2月26日から2021年2月25日まで)

第 5 期
決算日 2021年2月25日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、日本の取引所に上場している不動産投資信託（リート）に投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信／インデックス型
信託期間	無期限（設定日：2016年9月23日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、日本の取引所に上場している不動産投資信託（リート）に投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 Jリート・インデックス・マザーファンド 日本の取引所に上場している不動産投資信託（リート）
当ファンドの運用方法	■東証REIT指数（配当込み）をベンチマークとし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。 ■不動産投資信託（リート）への投資は、原則として東証REIT指数採用銘柄（採用予定を含みます。）に投資を行うものとします。
組入制限	当ファンド ■株式への投資は行いません。 ■外貨建資産への投資は行いません。 Jリート・インデックス・マザーファンド ■株式への投資は行いません。 ■外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	■年1回（原則として毎年2月25日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

三井住友・DC日本リートインデックスファンド

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			(ベンチマーク) 東証REIT指数(配当込み)		REIT指数 先物比率 (買建-売建)	投資信託 証券組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 分配金	期 騰落率		期 騰落率			
(設定日) 2016年9月23日	円 10,000	円 -	% -	(`16/9/22) 3,288.00	% -	% -	% -	百万円 1
1期(2017年2月27日)	10,047	0	0.5	3,391.45	3.1	-	99.4	170
2期(2018年2月26日)	9,770	0	△2.8	3,323.50	△2.0	-	97.5	440
3期(2019年2月25日)	10,926	0	11.8	3,726.78	12.1	-	97.7	1,187
4期(2020年2月25日)	13,458	0	23.2	4,616.86	23.9	1.1	98.9	3,042
5期(2021年2月25日)	12,609	0	△6.3	4,330.11	△6.2	0.8	98.0	3,923

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※東証REIT指数(配当込み)の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(ベンチマーク) 東証REIT指数(配当込み)		REIT指数 先物比率 (買建-売建)	投資信託 証券組入 比率
		騰落率		騰落率		
(期首) 2020年2月25日	円 13,458	% -	4,616.86	% -	% 1.1	% 98.9
2月末	12,305	△8.6	4,218.40	△8.6	1.7	98.0
3月末	9,746	△27.6	3,343.59	△27.6	2.0	96.9
4月末	9,662	△28.2	3,313.25	△28.2	2.3	96.9
5月末	10,456	△22.3	3,586.37	△22.3	1.5	97.9
6月末	10,279	△23.6	3,525.99	△23.6	0.9	98.8
7月末	10,306	△23.4	3,535.10	△23.4	0.9	98.5
8月末	10,884	△19.1	3,735.15	△19.1	0.8	98.1
9月末	10,779	△19.9	3,698.94	△19.9	0.8	98.4
10月末	10,243	△23.9	3,512.43	△23.9	0.7	86.3
11月末	10,598	△21.3	3,635.82	△21.2	0.9	98.4
12月末	11,234	△16.5	3,854.76	△16.5	1.0	98.5
2021年1月末	11,665	△13.3	4,004.00	△13.3	0.8	98.1
(期末) 2021年2月25日	12,609	△6.3	4,330.11	△6.2	0.8	98.0

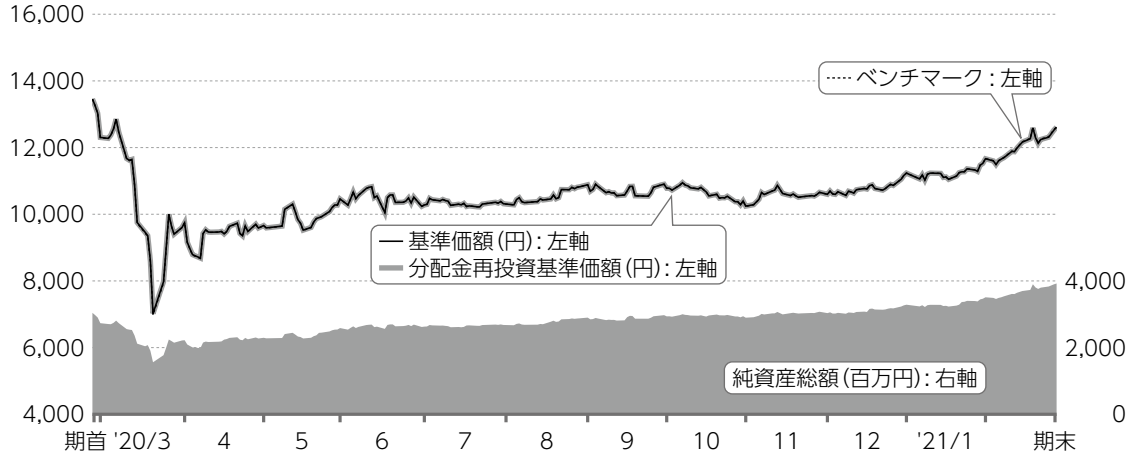
※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2020年2月26日から2021年2月25日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	13,458円
期末	12,609円 (分配金0円(税引前)込み)
騰落率	-6.3% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドのベンチマークは、東証REIT指数(配当込み)です。

※東証REIT指数(配当込み)の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2020年2月26日から2021年2月25日まで)

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として日本の取引所に上場している不動産投資信託(リート)に投資し、東証REIT指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。

上昇要因

- 11月初旬から期末にかけて、新型コロナウイルスワクチン開発の進展や株式に対するリート市場の出遅れ感から、リート市場が上昇したこと

下落要因

- 期初から3月中旬にかけて、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、国内外景気の先行き不透明感が増大し、リート市場が大幅に下落したこと

組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	騰落率	期末組入比率
Jリート・インデックス・マザーファンド	国内リート	-6.0%	100.1%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について(2020年2月26日から2021年2月25日まで)

当期のJリート市場は下落しました。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて、WHO(世界保健機関)がパンデミック(世界的大流行)を宣言し、国内外で景気の先行き不透明感が増大しました。投資家心理の悪化とともにJリート市場にも大きな売り圧力がかかり、期初から下げ足を早めました。国内金融機関からのロスカット(損切り)とみられる売りが集中し、Jリート市場は流動性の低下もあり、3月中旬にかけて急落しました。

3月下旬になると、それまでの下落を受けた割安感や日銀による金融緩和の強化、米国の大規模経済対策への期待などを背景に、上昇に転じました。4月上旬から10月末までは、感染拡大の動向や、国内観光需

要の喚起や個人消費の活性化を促すための「Go To トラベル事業」を巡る期待と混乱を背景に、一進一退の値動きとなりました。

11月以降、新型コロナウイルスワクチン開発の進展を受けて、世界的なリスク・オン(リスク選好)相場となったことに加えて、12月にはFTSEインデックスへの2回目の組入れ(2020年9月以降、3か月ごとに組入比率を高めていく)が意識され、好材料になりました。1月に株式に対するリート市場の出遅れ感が強まったこともあり、期末にかけて上昇しました。

当期の市場の動きを東証REIT指数(配当込み)で見ると、期首に比べて6.2%下落しました。

ポートフォリオについて(2020年2月26日から2021年2月25日まで)

当ファンド

期を通じて「Jリート・インデックス・マザーファンド」を高位に組み入れました。

Jリート・インデックス・マザーファンド

●組入比率

東証REIT指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指し、期を通じてリートの組入比率は高位を保ちました。

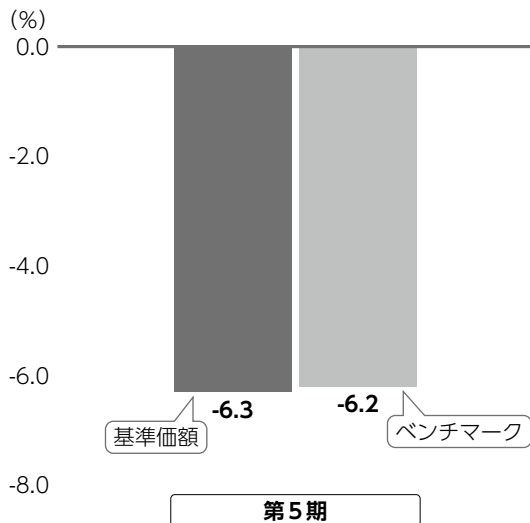
●ポートフォリオの特性

主として日本の取引所に上場しているリートに投資し、東証REIT指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。また、東証REIT指数先物を利用することで、実質組入比率を高位に維持しました。

用を行いました。また、東証REIT指数先物を利用することで、実質組入比率を高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について(2020年2月26日から2021年2月25日まで)

基準価額とベンチマークの対比(騰落率)



当ファンドは東証REIT指数(配当込み)をベンチマークとしています。

左のグラフは、基準価額とベンチマークの対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

ベンチマークとの差異の状況および要因

当期における基準価額の騰落率は-6.3%(分配金再投資ベース)となり、ベンチマークの騰落率-6.2%をほぼ追随しました。

分配金について(2020年2月26日から2021年2月25日まで)

当期の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとしたしました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第5期
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,562

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き「Jリート・インデックス・マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

Jリート・インデックス・マザーファンド

引き続き、主として日本の取引所に上場している不動産投資信託に投資し、東証REIT指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。また、東証REIT指数先物を含めたリートの実質組入比率は、原則として高位を保ちます。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

■ 1万口当たりの費用明細 (2020年2月26日から2021年2月25日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	29円 (15) (12) (3)	0.275% (0.138) (0.110) (0.027)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 投信会社：ファンド運用の指図等の対価 販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	4 (4) (0)	0.041 (0.040) (0.001)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.006 (0.005) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	34	0.322	

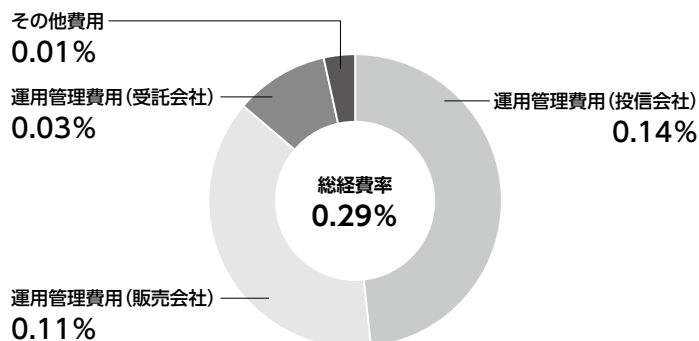
期中の平均基準価額は10,679円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

参考情報 総経費率（年率換算）



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は0.29%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2020年2月26日から2021年2月25日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
Jリート・インデックス・マザーファンド	千口 593,039	千円 1,257,615	千口 176,106	千円 392,807

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年2月26日から2021年2月25日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

三井住友・DC日本リートインデックスファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

Jリート・インデックス・マザーファンド

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
投 資 信 託 証 券	百万円 4,852	百万円 1,666	% 34.3	百万円 4,565	百万円 912	% 20.0

※平均保有割合 49.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

Jリート・インデックス・マザーファンド

種 類	買 付 額
投 資 信 託 証 券	百万円 271

三井住友・DC日本リートインデックスファンド

(3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

三井住友・DC日本リートインデックスファンド

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	1,158千円
(b) う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額	140千円
(c) (b) / (a)	12.1%

※売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年2月26日から2021年2月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2021年2月25日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末		
	口 数	口 数	評 価	額
Jリート・インデックス・マザーファンド	千口 1,122,924	千口 1,539,856	千円	3,927,866

※Jリート・インデックス・マザーファンドの期末の受益権総口数は3,017,517千口です。

※単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

(2021年2月25日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
Jリート・インデックス・マザーファンド	千円 3,927,866	% 99.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	29,391	0.7
投 資 信 託 財 産 総 額	3,957,257	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年2月25日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	3,957,257,865円
コール・ローン等	27,854,835
Jリート・インデックス・マザーファンド(評価額)	3,927,866,903
未 収 入 金	1,536,127
(B) 負 債	33,810,936
未 払 解 約 金	29,390,680
未 払 信 託 報 酬	4,333,570
未 払 利 息	75
そ の 他 未 払 費 用	86,611
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	3,923,446,929
元 本	3,111,736,048
次 期 繰 越 損 益 金	811,710,881
(D) 受 益 権 総 口 数	3,111,736,048口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,609円

※当期における期首元本額2,261,070,562円、期中追加設定元本額1,965,480,002円、期中一部解約元本額1,114,814,516円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2020年2月26日 至2021年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 5,433円
支 払 利 息	△ 5,433
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	215,054,096
売 買 益	270,690,519
売 買 損	△ 55,636,423
(C) 信 託 報 酬 等	△ 7,881,228
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	207,167,435
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	235,893,181
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	368,650,265
(配 当 等 相 当 額)	(659,031,559)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△290,381,294)
(G) 計 (D + E + F)	811,710,881
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G + H)	811,710,881
追 加 信 託 差 損 益 金	368,650,265
(配 当 等 相 当 額)	(665,364,286)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△296,714,021)
分 配 準 備 積 立 金	443,060,616

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益(134,542,968円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(72,624,467円)、信託約款に規定される収益調整金(665,364,286円)および分配準備積立金(235,893,181円)より分配可能額は1,108,424,902円(1万口当たり3,562円)ですが、分配は行っておりません。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	-円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

リート・インデックス・マザーファンド

第32期（2020年8月26日から2021年2月25日まで）

信託期間	無期限（設定日：2005年6月21日）
運用方針	・日本の取引所に上場している不動産投資信託（リート）を主要投資対象とし、東証REIT指数（配当込み）をベンチマークとし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(ベンチマーク) 東証REIT指数 (配当込み)		REIT指数 先物比率 (買建-売建)	投資信託 証券組 比率	純資産額
	期騰落率	中率	期騰落率	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
28期（2019年2月25日）	21,933	8.3	3,726.78	8.3	—	97.6	10,930
29期（2019年8月26日）	25,022	14.1	4,253.84	14.1	—	98.5	8,196
30期（2020年2月25日）	27,133	8.4	4,616.86	8.5	1.1	98.8	7,948
31期（2020年8月25日）	21,827	△19.6	3,707.66	△19.7	0.8	98.4	6,848
32期（2021年2月25日）	25,508	16.9	4,330.11	16.8	0.8	97.9	7,697

※東証REIT指数（配当込み）の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

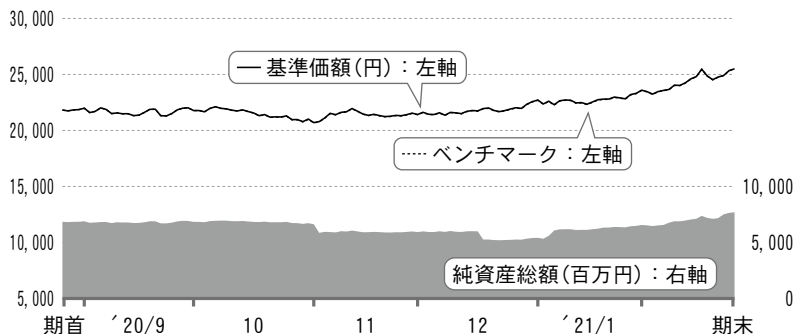
年 月 日	基準価額		(ベンチマーク) 東証REIT指数 (配当込み)		REIT指数 先物比率 (買建-売建)	投資信託 証券組 比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2020年8月25日	円	%		%	%	%
8月末	21,985	0.7	3,735.15	0.7	0.8	98.1
9月末	21,779	△0.2	3,698.94	△0.2	0.8	98.4
10月末	20,702	△5.2	3,512.43	△5.3	0.7	86.3
11月末	21,427	△1.8	3,635.82	△1.9	0.9	98.4
12月末	22,717	4.1	3,854.76	4.0	1.0	98.4
2021年1月末	23,594	8.1	4,004.00	8.0	0.8	98.0
(期末) 2021年2月25日	25,508	16.9	4,330.11	16.8	0.8	97.9

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2020年8月26日から2021年2月25日まで）

基準価額等の推移



期首	21,827円
期末	25,508円
騰落率	+16.9%

※ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドのベンチマークは、東証REIT指数（配当込み）です。

※東証REIT指数（配当込み）の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2020年8月26日から2021年2月25日まで）

当ファンドは、主として日本の取引所に上場している不動産投資信託（リート）に投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。

上昇要因	・ 11月初旬から期末にかけて、新型コロナウイルスワクチン開発の進展や株式に対するリート市場の出遅れ感から、リート市場が上昇したこと
下落要因	・ 期初から10月末にかけて、欧米での新型コロナウイルスの感染拡大により、リスクセンチメント（投資家心理）が悪化したこと

▶ 投資環境について（2020年8月26日から2021年2月25日まで）

当期のJリート市場は上昇しました。

期初から10月末にかけては、欧米での新型コロナウイルスの感染再拡大によりリスクセンチメントが悪化し、大型公募増資による需給悪化懸念が高まったこともあり、下落しました。

その後、新型コロナウイルスワクチン開発の進展を受けて、世界的なリスク・オン（リスク選好）相場となったことに加えて、12月にはFTSEインデックスへの2回目の組入れ（2020年9月以降、3か月ごとに組入比率を高めていく）が意識されたことが好材料になりました。1月に株式に対するリート市場の出遅れ感が強まったこともあり、期末にかけて上昇しました。

当期の市場の動きを東証REIT指数（配当込み）で見ると、期首に比べて16.8%上昇しました。

▶ ポートフォリオについて（2020年8月26日から2021年2月25日まで）

組入比率

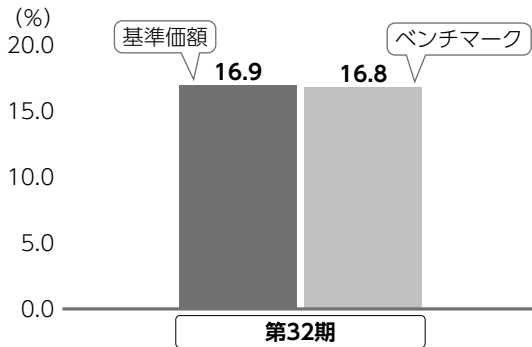
東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指し、期を通じて、リートの組入比率は高位を保ちました。

ポートフォリオの特性

主として日本の取引所に上場しているリートに投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。また、東証REIT指数先物を利用することで、実質組入比率を高位に維持しました。

▶ ベンチマークとの差異について（2020年8月26日から2021年2月25日まで）

基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



当ファンドは、東証REIT指数（配当込み）をベンチマークとしています。

左のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

【ベンチマークとの差異の状況および要因】

当期における基準価額の騰落率は+16.9%となり、ベンチマークの騰落率+16.8%をほぼ追随しました。

2 今後の運用方針

引き続き、主として日本の取引所に上場しているリートに投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。また、東証REIT指数先物を含めたリートの組入比率は、原則として高位を保ちます。

■ 1万口当たりの費用明細 (2020年8月26日から2021年2月25日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券) (先物・オプション)	4円 (3) (0)	0.016% (0.016) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 (その他)	0 (0)	0.000 (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	4	0.016	

期中の平均基準価額は22,034円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2020年8月26日から2021年2月25日まで)

(1) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
		口	千円	口	千円
国内	エスコンジャパンリート投資法人	32	3,816	37	4,108
	サンケイリアルエステート投資法人	52	5,277	60	5,713
	S O S i L A 物流リート投資法人	66 (9)	8,476 (1,063)	55	7,091
	S O S i L A 物流リート投資法人	9 (△)	1,063 (1,063)	—	—
	日本アコモデーションファンド投資法人	70	40,827	74	43,244
	MCUBS MidCity投資法人	243	22,796	284	22,961
	森ヒルズリート投資法人	247	34,860	272	36,202
	産業ファンド投資法人	280	52,633	327	58,089
	アドバンス・レジデンス投資法人	189	58,965	220	66,615
	ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	150	27,793	151	26,508
	アクティビア・プロパティーズ投資法人	98	41,627	114	44,938
	GLP投資法人	770	127,646	690	109,516
	コンフォリア・レジデンシャル投資法人	94 (2)	28,337 (565)	102	29,941
	コンフォリア・レジデンシャル投資法人	2 (△)	565 (565)	—	—
	日本プロロジスリート投資法人	348	116,334	350	116,661
	星野リゾート・リート投資法人	31	16,123	36	17,991
	Oneリート投資法人	27	7,193	32	7,828
イオンリート投資法人	201	26,693	235	28,403	

Ｊリート・インデックス・マザーファンド

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	ヒューリックリート投資法人	160	24,461	187	26,336
	日本リート投資法人	66	24,151	76	26,351
	インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	1,275	19,171	1,485	20,150
	積水ハウス・リート投資法人	584	44,660	682	51,026
	トーセイ・リート投資法人	39	4,463	49	5,216
	ケネディクス商業リート投資法人	74	17,994	86	18,894
	ヘルスケア&メディカル投資法人	43	5,611	49	6,110
	サムティ・レジデンシャル投資法人	32	3,504	40	4,073
	野村不動産マスターファンド投資法人	641	95,637	748	98,555
	いちごホテルリート投資法人	36	2,589	44	3,100
	ラサールロジポート投資法人	(291 60)	(49,761 10,600)	257	41,472
	ラサールロジポート投資法人	(△ 60 60)	(△ 10,600 10,600)	—	—
	スターアジア不動産投資法人	204	10,011	237	10,935
	マリモ地方創生リート投資法人	13	1,479	19	2,091
	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	111	56,603	75	37,492
	大江戸温泉リート投資法人	28	1,974	34	2,365
	投資法人みらい	214	8,576	251	9,368
	森トラスト・ホテルリート投資法人	45	5,274	51	5,669
	三菱地所物流リート投資法人	(57 5)	(24,301 2,270)	51	20,837
	三菱地所物流リート投資法人	(△ — 5)	(△ — 2,270)	—	—
	CREロジスティクスファンド投資法人	88	13,369	63	9,682
	ザイマックス・リート投資法人	27	2,584	34	3,026
	タカラレーベン不動産投資法人	61	5,810	71	6,092
	伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	120	16,047	80	10,901
	日本ビルファンド投資法人	336	194,831	257	143,995
	ジャパンリアルエステイト投資法人	199	119,200	232	125,374
	日本リテールファンド投資法人	(365 1,328)	(68,761 —)	436	70,869
	オリックス不動産投資法人	396	66,614	460	70,657
	日本プライムリアルティ投資法人	124	42,799	144	44,168
	プレミアム投資法人	180	22,950	208	24,548
	東急リアル・エステート投資法人	134	21,520	155	22,767
グローバル・ワン不動産投資法人	137	14,429	161	15,751	
ユナイテッド・アーバン投資法人	425	55,010	495	58,523	

Jリート・インデックス・マザーファンド

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	森トラスト総合リート投資法人	142	19,221	165	20,945
	インヴィンシブル投資法人	830	28,736	968	32,438
	フロンティア不動産投資法人	64	25,947	75	27,527
	平和不動産リート投資法人	122	15,715	148	17,126
	日本ロジスティクスファンド投資法人	130	39,739	151	44,369
	福岡リート投資法人	102	15,592	120	16,335
	ケネディクス・オフィス投資法人	62	41,182	72	45,685
	いちごオフィスリート投資法人	165	12,638	193	13,483
	大和証券オフィス投資法人	40	25,777	48	28,504
	阪急阪神リート投資法人	88	11,453	102	12,180
	スタートアップシード投資法人	27	5,471	32	6,311
	大和ハウスリート投資法人	283	75,681	330	81,584
	ジャパン・ホテル・リート投資法人	639	34,762	747	38,697
	大和証券リビング投資法人	271	26,345	276	26,883
	ジャパンエクセレント投資法人	184	23,418	213	25,304
合 計	12,623 (1,328)	2,077,479 (-)	13,896	2,059,602	

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※（ ）内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内 R E I T 指数先物取引	百万円 101	百万円 102	百万円 -	百万円 -

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年8月26日から2021年2月25日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
投資信託証券	百万円 2,077	百万円 17	% 0.8	百万円 2,059	百万円 831	% 40.4

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	買 付 額
投資信託証券	百万円 198

(3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
(a) 売買委託手数料総額	1,021千円
(b) うち利害関係人への支払額	22千円
(c) (b) / (a)	2.2%

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年8月26日から2021年2月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2021年2月25日現在)

(1) 国内投資信託証券

銘 柄	期首 (前期末)		期		末	
	口	数	口	数	評 価 額	組 入 比 率
エスコンジャパンリート投資法人		120		115	千円 15,065	% 0.2
サンケイリアルエステート投資法人		182		174	20,010	0.3
S O S i L A 物流リート投資法人		164		184	25,024	0.3
日本アコモデーションファンド投資法人※		247		243	147,015	1.9
MCUBS MidCity投資法人		905		864	93,386	1.2
森ヒルズリート投資法人		855		830	123,753	1.6
産業ファンド投資法人		1,045		998	186,226	2.4
アドバンス・レジデンス投資法人		702		671	221,430	2.9
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人		481		480	93,744	1.2
アクティブピア・プロパティーズ投資法人		370		354	171,336	2.2

Jリート・インデックス・マザーファンド

銘	柄	期首 (前期末)		期		末	
		口	数	口	数	評 価 額	組 入 比 率
GLP投資法人※			2,127	2,207	390,418		5.1
コンフォリア・レジデンシャル投資法人			323	317	102,708		1.3
日本プロロジスリート投資法人※			1,119	1,117	378,104		4.9
星野リゾート・リート投資法人※			112	107	64,414		0.8
Oneリート投資法人			115	110	32,296		0.4
イオンリート投資法人			751	717	109,342		1.4
ヒューリックリート投資法人			595	568	98,093		1.3
日本リート投資法人			240	230	93,265		1.2
インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人※			4,753	4,543	80,411		1.0
積水ハウス・リート投資法人			2,177	2,079	180,457		2.3
トーセイ・リート投資法人			164	154	19,419		0.3
ケネディクス商業リート投資法人			272	260	70,538		0.9
ヘルスケア&メディカル投資法人			156	150	20,775		0.3
サムティ・レジデンシャル投資法人			141	133	15,082		0.2
野村不動産マスターファンド投資法人※			2,392	2,285	378,167		4.9
いちごホテルリート投資法人			128	120	11,328		0.1
ラサールロジポート投資法人※			694	788	129,704		1.7
スターアジア不動産投資法人			761	728	39,312		0.5
マリモ地方創生リート投資法人			71	65	8,047		0.1
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人			211	247	129,181		1.7
大江戸温泉リート投資法人			120	114	9,108		0.1
投資法人みらい			798	761	34,967		0.5
森トラスト・ホテルリート投資法人			159	153	21,006		0.3
三菱地所物流リート投資法人			147	158	67,466		0.9
三菱地所物流リート投資法人			5	—	—		—
CREロジスティクスファンド投資法人			200	225	35,370		0.5
ザイマックス・リート投資法人			112	105	11,655		0.2
タカラレーベン不動産投資法人			225	215	23,779		0.3
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人			235	275	36,575		0.5
日本ビルファンド投資法人※			716	795	540,600		7.0
ジャパンリアルエステイト投資法人			739	706	483,610		6.3
日本リテールファンド投資法人			1,399	2,656	290,035		3.8
オリックス不動産投資法人			1,472	1,408	265,267		3.4
日本プライムリアルティ投資法人			460	440	175,560		2.3
プレミアム投資法人			668	640	94,144		1.2
東急リアル・エステート投資法人			494	473	89,822		1.2
グローバル・ワン不動産投資法人			513	489	57,848		0.8
ユナイテッド・アーバン投資法人			1,581	1,511	226,801		2.9
森トラスト総合リート投資法人			528	505	77,820		1.0
インヴェンシブル投資法人※			3,093	2,955	128,690		1.7
フロンティア不動産投資法人※			245	234	113,958		1.5

Jリート・インデックス・マザーファンド

銘	柄	期首 (前期末)		期		末		
		口	数	口	数	評 価 額	組 入 比 率	
平和不動産リート投資法人			460		434	68,658	0.9	
日本ロジスティクスファンド投資法人			483		462	146,223	1.9	
福岡リート投資法人※			382		364	63,008	0.8	
ケネディクス・オフィス投資法人※			228		218	156,742	2.0	
いちごオフィスリート投資法人※			614		586	52,681	0.7	
大和証券オフィス投資法人※			158		150	112,500	1.5	
阪急阪神リート投資法人			333		319	48,456	0.6	
スターツプロシード投資法人			115		110	23,771	0.3	
大和ハウスリート投資法人※			1,055		1,008	291,009	3.8	
ジャパン・ホテル・リート投資法人			2,383		2,275	151,742	2.0	
大和証券リビング投資法人			924		919	96,862	1.3	
ジャパンエクセレント投資法人			685		656	92,955	1.2	
合 計		口	数	金額				
		銘	柄	数	<比率>			
				44,102		44,157	7,536,751	
				63		62	<97.9%>	

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※-印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※末尾に※印のある銘柄については、当ファンドの委託会社の利害関係人である株式会社三井住友銀行が一般事務受託会社になっております。(当該投資法人で開示されている直近の資産運用報告書等に基づき記載しています。)

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	期		末	
			買	建 額	売	建 額
国内	東 証	R E I T 指 数		百万円 59		百万円 -

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※-印は組入れなし。

■ 投資信託財産の構成

(2021年2月25日現在)

項 目	期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円	%		
	7,536,751	97.9		
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	164,528	2.1		
投 資 信 託 財 産 総 額	7,701,279	100.0		

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年2月25日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	7,701,279,582円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	71,893,430
投 資 証 券 (評価額)	7,536,751,904
未 収 入 金	12,200,496
未 収 配 当 金	81,666,752
差 入 委 託 証 拠 金	△ 1,233,000
(B) 負 債	4,268,435
未 払 金	2,732,115
未 払 解 約 金	1,536,127
未 払 利 息	193
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	7,697,011,147
元 本	3,017,517,799
次 期 繰 越 損 益 金	4,679,493,348
(D) 受 益 権 総 口 数	3,017,517,799口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	25,508円

※当期における期首元本額3,137,483,431円、期中追加設定元本額1,113,251,142円、期中一部解約元本額1,233,216,774円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

アセットアロケーション・ファンド（安定型）	336,448,459円
アセットアロケーション・ファンド（安定成長型）	372,987,628円
アセットアロケーション・ファンド（成長型）	253,754,547円
イオン・バランス戦略ファンド	44,480,886円
三井住友・DC日本リートインデックスファンド	1,539,856,870円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2050	9,946,243円
三井住友・資産最適化ファンド（1安定重視型）	35,939,285円
三井住友・資産最適化ファンド（2やや安定型）	24,665,180円
三井住友・資産最適化ファンド（3バランス型）	77,456,806円
三井住友・資産最適化ファンド（4やや成長型）	39,656,183円
三井住友・資産最適化ファンド（5成長重視型）	31,680,259円
三井住友・DCつみたてNISA・世界分散ファンド	14,840,408円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2060	1,363,901円
三井住友DS・国内リートインデックス年金ファンド	8,596,600円
世界6資産バランスファンドVA<適格機関投資家限定>	290,681円
SMAM・年金マルチ・インカム・ダイナミック・アロケーションII・ファンド<適格機関投資家限定>	70,013,369円
SMAM・年金リスクコントロールファンド<適格機関投資家限定>	24,037,346円
SMAM・マルチアセットストラテジーファンド2016-04<適格機関投資家限定>	71,591,065円
SMAM・マルチアセットストラテジー・オープン<適格機関投資家限定>	59,912,083円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2020年8月26日 至2021年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	176,519,265円
受 取 配 当 金	173,925,889
そ の 他 収 益	2,627,765
支 払 利 息	△ 34,389
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	779,986,589
売 買 損 益	936,164,980
売 買 損 益	△ 156,178,391
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	8,640,600
取 引 損 益	9,596,400
取 引 損 益	△ 955,800
(D) 信 託 報 酬 等	△ 6,746
(E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	965,139,708
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	3,710,636,865
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,409,287,386
(H) 解 約 差 損 益 金	△ 1,405,570,611
(I) 計 (E + F + G + H)	4,679,493,348
次 期 繰 越 損 益 金 (I)	4,679,493,348

※有価証券売買損益および先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。